



～一人ひとりが思いやり 心ふれあうぬくもりのまち～
しゃ きょう

社協だより

令和3年
(2021年)

11 月号

Vol.351

第2回 フードドライブを実施しました

みなさまの温かいご支援ありがとうございました

▼ユーアイ福祉交流センター1階



▼コープ高砂



▼市役所本庁舎1階



9月15日から17日に実施した第2回フードドライブ(市・社協・コープこうべ・フードバンクはりま・ボランティアグループれいんぼー共催)では、合計990.92kgの食料をご寄付いただきました。いただいた食料は、9月22日に実施した提供会において、福祉団体や子ども食堂、食料支援を必要とする人に提供しました。食品ロスの削減と食料支援にご支援ご協力をいただき、ありがとうございました。



▲提供会場(9月22日実施)

新型コロナウイルス感染拡大の影響で、収入が減少したり、途絶えたりする人が増えています。このような生活に困窮する方へみなさまから提供いただいた食料等をお渡しています。詳しくは社会福祉協議会までご相談ください。

問合せ先 **社会福祉協議会 地域福祉課** 079-444-3020

主な内容

P2…要援護者実態調査実施について P4…高齢者のための成年後見相談会 P7…歳末たすけあい募金助成案内



～誰もが安心して暮らせる町づくりをめざして～

要援護者実態調査を実施します

要援護者実態調査の目的

援護が必要な高齢者等が安心して地域で暮らし、また、災害時における救援活動に備えるため、民生委員・児童委員、市長の任命を受けた者が調査員となって、要援護者実態調査を11月に行います。この調査は市が実施する実態調査で社協が受託し実施するものです。この調査をもとに、地域での見守り活動の充実と地域福祉・地域防災の向上を図ります。

要援護者実態調査の概要

ひとり暮らしの高齢者、75歳以上の高齢者二世帯、障がい者などのお宅へ調査員が訪問し、ご本人やご家族が困っていること等の聞き取りをする調査です。特に援護が必要とされている人については、専門機関につなげていきます。また、調査終了後も年間を通じて、民生委員・児童委員、福祉委員等による地域での見守り・助け合い活動が行われます。

なお、新型コロナウイルス感染症拡大対策のため、感染予防に留意して**新たに調査対象となった方に対しては訪問し、昨年度から引き続き対象の方には電話で聞き取り**させていただきます。

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策について

- 調査員は、マスク着用・咳エチケットの徹底・手指の消毒など、感染防止対策を行なったうえ訪問します。
- 調査中、密にならないように距離をとります。
- 会話の声の大きさにも配慮します。
- 調査中、筆記具の貸し借り(共用)は控えます。(同意署名欄のご記入などには、ご自身の筆記具をお使い下さい。)

調査に関するお問い合わせ先

●高砂市社会福祉協議会 高砂市地域包括支援センター
TEL:079-443-3723(直通) FAX:079-443-0505

●高砂市福祉部人権福祉室 地域福祉課
TEL:079-443-9026(直通) FAX:079-444-2304



意外と身近な 高齢者虐待

高齢者虐待は、主に介護者や家族などの身近な人が虐待を起こしやすい傾向にあり、高砂市でも年間30～40件の高齢者虐待の相談・報告があります。

どんな行為が虐待となるのか？

- 身体的虐待：叩く・つねる等の暴力、縛り付ける、鍵をかけて家から出られなくする
- 介護や世話の放棄(ネグレクト)：食事を与えない、入浴させない、病院に連れて行かない
- 心理的虐待：怒鳴る、無視する、拒絶する
- 性的虐待：裸で放置する、性的な嫌がらせをする
- 経済的虐待：年金を取り上げる、勝手に使い込む、お金を渡さない

どうして虐待は起こるのか？

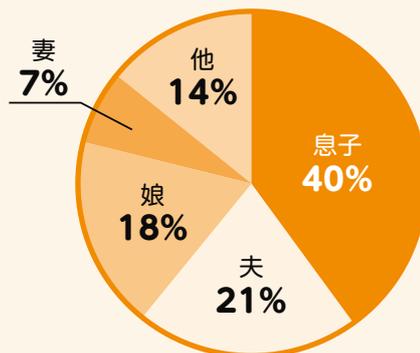
介護をする事によるストレス、相談者が居ない事による孤立、経済的な問題などにより虐待が起こります。

虐待の発生要因(複数回答)

(出典:厚生労働省 平成30年都道府県における高齢者虐待への対応と介護者支援について)

要因	割合(%)
虐待者の介護疲れ・介護ストレス	27.4
虐待者の障害・疾病	21.3
経済的困窮(経済的問題)	14.8
被虐待者の認知症の症状	12.7
虐待者の性格や人格(に基づく言動)	12.0
虐待者の知識や情報の不足	8.1

被虐待者と虐待者の関係



一人で悩まずに相談を！

- 高齢者の皆さん、介護者の皆さん、「自分は大丈夫」と思わずに、気軽に介護の悩みを相談してください。
- 認知症について正しい理解をすることや、介護者同士での交流を持つことで介護のストレスを減らすことができ、虐待の予防にもなります。高砂市には認知症の理解を深める「認知症カフェ」や、介護をしている人同士や介護に関心のある方が交流する場として「介護者のつどい」があります。

※コロナウイルス感染状況により中止になる場合があります。
随時社協だよりでお知らせします。



介護に関する総合相談窓口

高砂市高砂町松波町440-35 ユーアイ福祉交流センター内

高砂市地域包括支援センター TEL:079-443-3723



高齢者のための成年後見相談会

成年後見制度に関する相談会を開催します。
司法書士と地域包括支援センター職員が対応いたします。

離れて暮らしている認知症の親が悪徳商法などに騙されていないか心配



お金の管理に自信がなくなってきた

将来、判断能力がなくなった時どうしよう

日時 12月13日(月) ①13時 ②14時 ③15時

★各1人 ★各時間枠40分程度 ★要予約

場所 高砂市ユーアイ福祉交流センター 1階相談室

相談料 無料

※12月6日(月)までに下記窓口までお申込ください。定員になり次第締め切ります。

〈申込み・問合せ先〉高砂市地域包括支援センター TEL:079-443-3723

シリーズ

認知症予防 その5

●認知症を予防するための10の方法(4)

禁煙する

喫煙が認知機能低下のリスクを高めることを示した研究は多いです。「喫煙者は非喫煙者より認知症を発症する危険性は45%高い」「若年期～中年期に喫煙習慣があると、早ければ40歳代から認知障害があらわれる可能性がある」という研究結果があります。しかし、禁煙すれば、喫煙しない人と同等に認知症リスクを減少できるということもわかってきました。

タバコをやめることで認知症の危険因子を確実に一つ減らすことができます。愛煙家の皆さん、今からでも遅くないですよ。



※緊急事態宣言発出時は、定例行事・サークル活動の実施の有無について、必ずお問合せください。

生きがい対応型デイサービスセンター

市内在住のおおむね60歳以上で、介護保険サービスを利用していない人を対象に、介護予防を目的とした仲間づくりや交流、健康増進等の行事を下記のとおり行っています。
(※参加の際には、利用登録と『地域ささえあい講座』の受講が必要です)



わくわくフェスタ

しめ縄作り

- 日 時：11月26日(金)13:30～
 - 場 所：ユーアイ福祉交流センター2階 交流スペース 8・9
 - 定 員：15名
 - 持ち物：軍手・持ち帰り用袋
 - 参加費：500円(材料費込)
 - 申込締切：11月10日(水)
- ※詳しくはお問い合わせください。

囲碁・将棋

- 9:00～
- 13:00～
- 25日(木)・29日(月) : 8日(月)・18日(木)



11月定例行事

- 午前(10:00～)
- 2日(火) いきいき体操
- 10日(水) 折り紙Ⓞ 後半
- 11日(木) スーパードライブⓄ 後半 (9:30～)
- 15日(月) うたの会B 後半 (10:00～)
- うたの会A 後半 (12:00～)
- 17日(水) 絵手紙 後半
- 18日(木) 折り紙Ⓞ 後半
- 26日(金) 朗読の会
- 30日(火) ゆうゆう体操 後半
- 午後(13:30～)
- 24日(水) スーパードライブⓄ 後半

わきあいあいサロン

- 曾根公民館 2階 講堂
 - 11月16日(火) 13:30～15:00
 - 北浜公民館 2階 集会室
 - 11月29日(月) 13:30～15:00
- ◎申込み・問い合わせは下記の☎まで

デイ職員による訪問活動



9月の緊急事態宣言期間中、利用者さん宅を訪問して近況を伺い、体操の資料をお届けしました。
※訪問先は無作為に抽出しており、全利用者さん宅の訪問はできておりません。

※各行事に参加をご希望の方は、必ずお問い合わせください。

申込み・問合せ先

生きがい対応型デイサービスセンター

☎444-3030

高砂市ファミリーサポートセンターです!

ファミリーサポートセンターでは、「子育ての援助を受けたい人」と「援助を行いたい人」が「依頼・提供・両方会員」となり、お互いに助け合いながら地域の中で子育ての相互援助活動を行っています。
みなさまもファミリーサポートセンターの会員になりませんか?



第2回

提供・両方会員情報交換会

楽しく安心して活動していただくために、交流を深める機会として情報交換会を開催します。ぜひご参加ください。

- 〈日 時〉12月3日(金)10:00～11:30
- 〈場 所〉ユーアイ福祉交流センター1階交流スペース1・2
- 〈対 象〉提供会員・両方会員
- 〈内 容〉情報交換会
「親と子の心を繋ぐサポートとは?」
アドバイザー:株式会社ウイズ・ママ
代表 北野 ひとみ 氏
- 〈託 児〉5名(対象:1歳6か月以上の子ども 要予約)
- 〈定 員〉20名 〈締 切〉12月1日(水)



提供・両方会員フォローアップ講座と
情報交換会の様子♪6月28日(月)



15名の
提供・両方会員が
参加しました。

参加者同士
意見交換
しました。



新型コロナウイルス感染症対策のため、開催内容の変更や開催を中止する場合があります。詳しくは、お問い合わせください。

申込み
問合せ

高砂市ファミリーサポートセンター
TEL 442-0555 FAX 443-0505



善意銀行預託状況



～あたたかい善意をありがとうございました。高砂市の福祉活動に役立ってます～

—金銭の部—

地区名	氏名	金額(円)	備考
高砂	宮崎 みゆき	121	
	玉野 俊行	2,000	
	短足おじさん	4,711	お客様の善意
	県立高砂高等学校生徒会・ジャズバンド部・PTA	76,054	第38回青春チャリティコンサートによる生徒会・ジャズバンド部募金として
荒井	自由空間	3,110	お客様の寄贈品の売上げ
曾根	松原 英孝	100,000	
米田	天満 了	10,000	
	米田公民館	53,455	善意の募金箱

※善意銀行への寄附金は税額控除が適用されます。

—物品の部—

R3.9.1～9.30 ※敬称略

兵庫信用金庫…車いす2台
 米田公民館…鉛筆11本、布巾2枚、ハンドタオル2枚
 中村 愛子…フリース5枚、ズボン下3枚、ワンピース1枚、長袖シャツ1枚
 匿名…紙パンツ8袋
 匿名…長袖シャツ4枚、半袖シャツ1枚、ランニングシャツ3枚、フリース5枚
 匿名…ランニングシャツ1枚、トランク5枚、衣類2着、靴下11足、フットカバー1足、政府発行マスク2枚
 匿名…ランニングシャツ1枚、パンツ6枚、ズボン下31枚、タイツ12枚、長袖シャツ37枚、半袖シャツ7枚、靴下13足

※物品のご寄附は、原則として新品の既成の品物をお願いします。(古着などの回収はしておりません)

—物品の部(外国コイン・古切手・使用済カード等)—

三菱重工グループ労働組合連合会高砂地区本部、(株)加納工務店、(株)優和、高砂市手をつなぐ育成会、自由空間、米田公民館、阿弥陀公民館、高砂市役所生活福祉課

 梶 真治、木谷 利尚、鷹巣 絹子、柴山 江里子、名嘉 初枝、宮崎 みゆき、松本 由利子、匿名

必要な方へつなげます

善意銀行に預託いただいた物品を、必要な方へ払出いたします。
 (大人用紙オムツ、パジャマ類、肌着、下着、タオル類など)。
 詳しくはお問い合わせ下さい。☎443-3720



▲県立高砂高等学校



▲松原 英孝 氏



▲兵庫信用金庫

小地域福祉活動 写真展

～各地域では、「ふれあいいきいきサロン」や見守りが必要な方への「ゆうあい訪問活動」等が福祉委員や民生委員・児童委員の創意工夫により、活発に行われています。今回は、7月～8月に開催された活動の一部をご紹介します。～



◆高砂町 第4福祉部会(8月23日)

十輪寺住職による講話の後、コロナ禍の生活について話し合い、お弁当は持ち帰る。



◆米田町 島福祉部会(7月9日)
 大雨警報に伴い、公会堂でのお茶会に代わり、準備したお菓子とお茶を持ち帰っていただく。



◆米田町 米田団地福祉部会(8月15日～8月21日)

感染対策を万全にして戸別訪問を実施、高齢者のみなさんの生活や健康についてお聞きする。



◆阿弥陀町 中所福祉部会(7月31日)

「シニア食堂」を開催、時間を分散して参加していただき、食事やおしゃべりを楽しむ。



◆阿弥陀町 阿弥陀南福祉部会(7月25日)

久しぶりにサロンを開催、出題用紙に向かって脳トレに真剣に取り組んだ後、楽しくおしゃべり。



◆阿弥陀町 北池福祉部会(8月25日)

コロナ感染防止対策をして、鹿嶋殿にて食事を開催、楽しいひと時を過ごす。

新型コロナウイルス感染防止対策をして実施いただいています。紙面の都合上、一部の活動のみ掲載しています。

歳末たすけあい募金を活用し、助成を行います

～高砂市共同募金委員会 地域福祉交流事業助成公募案内～

12月より実施する「歳末たすけあい運動」にお寄せいただいた募金により、年末年始に市内で地域福祉交流事業等を行う団体等に対し、下記の要領で助成を行います。

1 助成対象事業 年末年始に地域で行う地域福祉交流イベント等で次に掲げる事業

- ①世代間交流事業 ②障がい者交流事業 ③高齢者交流事業
- ④子育て支援交流事業 ⑤グループ交流事業 ⑥その他委員会が認めた事業

※概ね20人以上で実施すること。歳末たすけあい募金からの助成事業であることを広報すること。歳末たすけあい募金活動に協力すること。

※申請にあたり、新型コロナウイルスの影響により事業規模(人員等)を縮小したり、内容を一部変更して実施したい等、何か疑問な点がございましたら事務局までご相談ください。

2 助成対象団体 概ね市内で組織する団体

- ①自治会 ②婦人会 ③老人クラブ ④民生委員児童委員協議会
 - ⑤町福祉推進委員会及び小地域福祉部会 ⑥子ども会
 - ⑦ボランティア団体 ⑧その他委員会が認めた団体
- ※宗教・政治を目的としている団体、営利を目的としている団体は対象外



3 事業実施期間 12月1日から翌年1月31日まで

4 助成金額 実施事業費の1/2で5万円を限度とする

※助成希望団体が予定数を上回る場合は、予算の範囲内とします。事業実施に虚偽等不正があったときは、助成金の返還を求めます。

5 応募方法 下記の書類を高砂市共同募金委員会事務局までご提出ください

- ①高砂市共同募金委員会歳末たすけあい募金 地域福祉交流事業助成交付申請書(様式第1号)
- ②団体概要書及び事業計画書(様式第2号)

※様式は高砂市共同募金委員会事務局(高砂市社協内)または、高砂市社協のホームページより

高砂市社協案内 ➡ 助成金の案内 でダウンロードできます。

6 選考方法 書類審査及びヒアリング(一部)

7 応募締切日 11月5日(金)

応募先・問い合わせ先

高砂市共同募金委員会事務局(高砂市社会福祉協議会内)

高砂市高砂町松波町440-35 高砂市ユーアイ福祉交流センター(ユーアイ帆っとセンター)内

TEL:079-443-3720 FAX:079-444-4865 <http://www.takasago-syakyo.or.jp/>

※新型コロナウイルス感染症対策のため、催しを延期または中止する場合があります。

NPO法人 花と緑のまちづくり高砂主催
**門前花いっぱい運動、
花苗の販売**

日時：11月27日(土) 9:00～12:00
場所：市ノ池公園事務所前
品目：パンジー、ビオラ、
プリムラマラコイデス、
ハボタン、シャコバシャボテン 他



問合せ先
☎090-1223-7279(喜納まで)



耳より ホットライン

認知症の人を
ささえる家族の会 **「いるかの会」**

高砂市支え合う
介護者の会 **「すずらんの会」**

若年性認知症と
ともに歩む **「子いるかの会」**

～お気軽にご参加ください～

地域包括支援センター・支援協力センター専門職との交流会

日時：11月15日(月) 13:30～15:30
場所：ユーアイ福祉交流センター 1階
交流スペース1・2
内容：介護保険制度などについて理解を深め、専門職
との懇談を通して介護の相談に応じます。
※事前にお申し込みください。

若年性認知症と
ともに歩む **「子いるかの会」**

～家族の日～

日時：11月1日(月) 10:00～12:00
場所：ユーアイ福祉交流センター 2階 登録団体連絡室
内容：介護する家族が日頃の思いを語り合い、
情報交換する場です。

～みんなで楽しむサロンです～

日時：11月21日(日) 13:30～15:30
場所：ユーアイ福祉交流センター 2階
交流スペース8・9
内容：ぶらり散歩 参加費：300円

申込み・問合せ先
高砂市社会福祉協議会 ☎444-3020

認知症予防講座

日時：11月30日(火) 13:30～15:00
内容：認知症予防「運動の効果について」
講師：高砂白寿苑 作業療法士 吉田直美 氏
作業療法士 松尾裕也 氏

対象：市内在住、在勤、在学の方
定員：40名(定員になり次第締め切ります)
参加費：無料 ※要申込み
お願い：運動しやすい服装で、水分を
ご持参ください。

申込み・問合せ先
高砂市地域包括支援センター ☎443-3723

出張 ～「もの忘れ」気になりませんか?～
あたまの健康チェック

11月は曾根公民館に出張します。もの忘れが気になる方、チェックをうけてみませんか?ご夫婦、ご友人同士、相談だけでもお気軽にお越しください。

日時：11月24日(水)
①9時 ②10時 ③11時
(12月21日はユーアイ福祉交流センターにて実施)
場所：曾根公民館1階 会議室
人数：各時間1名
費用：無料
対象：高砂市内在住の方
実施方法：対話形式で、簡単な質問に答えていただきます。(30分～1時間程度)
申込方法：電話又は来所にて予約が必要です。

申込み・問合せ先
高砂市地域包括支援センター(認知症相談センター) ☎443-3723

点訳ボランティア養成講座

視覚障がい者への理解を深め、
点訳ボランティアに必要な知識・技術を習得します。

期間：12月1日(水)～2月16日(水) 毎週水曜日
(但、12月29日、令和4年1月5日は除く)
19:00～20:30(全10回)
場所：ユーアイ福祉交流センター1階 交流スペース1
対象：点字を学びたい方、ボランティア活動に興味のある方
視覚障がい者のサポートに関心のある方
参加費：1,590円(テキスト代含む)
定員：10名 締切：11月17日(水)

申込み・問合せ先
ボランティア活動センター ☎442-4047